

各 位

三井住友信託銀行株式会社

FIDO 認証を採用したインターネットバンキングアプリのサービス提供開始について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、オンライン認証の国際標準規格である FIDO 認証(※1)を採用した個人のお客さま向けのインターネットバンキングアプリ(以下「本アプリ」)のサービス提供を本日より開始しましたのでお知らせします。

当社は、インターネットバンキングにおけるセキュリティの強化と機能の充実に継続的に取り組み、お客さまが安心・便利に銀行取引をご利用いただける環境の提供に努めています。

本アプリのサービス開始と合わせて、インターネットバンキングの取引・照会機能の拡充、画面デザインを刷新することで、直感的に操作しやすい取引環境を実現しました。(※2)

また、サイバーセキュリティ対策の重要性はますます高まっており、特にフィッシング詐欺への対策は金融業界全体にとって喫緊の課題となっています。フィッシング被害の増加を受けて、金融庁によるガイドラインの改訂など、セキュリティ強化の要請が高まる中、巧妙化するサイバー犯罪への継続的な対応が求められています。こうした状況を踏まえて、当社ではお客さまの利便性と安全性を両立すべく、本アプリのサービス提供に際し FIDO 認証を採用しました。

FIDO 認証は、従来ログイン時の本人認証手段として利用されることが一般的でしたが、本アプリではログイン時だけでなく振込など一部の取引時の本人認証手段としても利用することで、お客さまがより安全にご利用できるインターネットバンキングアプリを実現します。

＜当アプリのイメージ＞



(※1)FIDO 認証とは、従来のサーバやネットワークで本人確認情報を管理する認証方法とは異なり、サービスを利用する端末側で本人確認情報を管理する認証の仕組みです。インターネット上の不正取得等による情報漏洩リスクが低く、安心安全なお取引が可能となります。

(※2)詳細は以下のホームページをご覧ください。

<https://www.smtb.jp/personal/direct>

(ご参考)

本アプリは、SCSK 株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下「SCSK」と共同開発を行いました。

SCSK の FIDO 認証を採用したバンキングスマホアプリの豊富な開発実績を生かし、高度なセキュリティかつ UI/UX に優れたアプリの構築を実現しました。

以上